

地域の歴史を伝承

相野谷中が京城跡を見学

相野谷中学校の1年生14人は9月29日、学校の近くにある町指定文化財の京城跡を訪れました。

これは地域の史跡を学ぶ取り組み「京城跡を学ぶ」という授業の一環として、京城跡保存・活用・整備検討委員会の寺尾邦義委員長の案内のもと、生徒たちは、中央曲輪や敵の侵入を防ぐ虎口や堀切の跡などを巡り、山頂からの絶景を眺めていました。

学習を終え、生徒からは「初めて登った。ただの山だと思っていたが、実際に中を見たら本当に城跡だということがわかり、イメージができて面白かった」と話していました。

Town topics

9 / 29



寺尾委員長から京城跡の説明を受ける生徒たち

ウミガメふれあいパークで清掃作業

ピカピカの姿でお迎えの準備

ウミガメ公園は9月12日、ウミガメふれあいパークのプール清掃を行いました。

これは、ウミガメ公園を訪れる人に、きれいなプールで泳ぐウミガメの姿を楽しんでもらおうと、年に数回行っているものです。

今回はウミガメサポーターと「ウミガメネットワーク」の会員、県熊野庁舎の「幸結び隊」たち合わせて22人が参加しました。

参加者たちはウミガメの甲羅についたコケを磨き落とししたり、ウミガメの大きさや体重を測ったりするなど、楽しそうにウミガメと触れ合っていました。

Town topics

9 / 12



ウミガメの甲羅をタワシでしっかりと磨く

自衛官募集の環境づくりを担う

自衛官募集の相談員を委嘱

町と自衛隊三重地方協力本部は10月3日、自衛官募集相談員に田尾友児さんと石本慶紀さんを委嘱し、委嘱状を交付しました。

自衛官募集相談員は、自衛官志願者に関する情報提供および自衛隊地方協力本部の行う募集や広報への援助を行い、募集チラシの配布などに取り組みます。任期は、委嘱の日から2年間です。

委嘱を受けた田尾さんは「地域のみなさんに協力してもらえようがんばりたい」、石本さんは「田尾さんと一緒にがんばります」と話していました。

Town topics

10 / 3



委嘱を受けた石本さん(左)、田尾さん(右)

夢を持てる地域づくりと地元の魅力発信

自然の中で野外音楽フェスを開催

野外音楽フェスティバル「Return to Kumano, Go Now」が10月8日、飛雪の滝キャンプ場で開催されました。

これは主催者GoKumanoが、地域の未来世代に夢を持てる地域づくりと紀宝町をはじめとする熊野地域の魅力発信のために開催したものです。

熊野水軍太鼓がオープニングで演奏し、6組の有名アーティストによるライブパフォーマンスが繰り広げられました。

会場には地元飲食店のブースも並び、地元の特産品などを使用した食べ物や飲み物を求めて行列ができるなど、来場者たちは、大自然の中で、音楽に癒されながら、楽しいひとときを過ごしていました。

Town topics

10 / 8



01. 盛り上がりみせる会場の様子。02. オープニングを飾った熊野水軍太鼓。



02

水門等河川管理施設操作功労者

小西さんと鈴木さんに感謝状を贈呈

町と国土交通省近畿地方整備局紀南河川国道事務所は10月3日、水門等河川管理施設操作功労者の感謝状贈呈式を行いました。

相野谷川の水門等操作管理人として、鮎田第一樋門で18年尽力された小西康雄さんと、高岡第二樋門・高岡第二陸閘で17年尽力された鈴木義弘さんに感謝状が贈呈されました。

小西さんと鈴木さんは、長年にわたり施設の点検、操作に取り組み、洪水時は豪雨の中をいち早く駆け付け、被害軽減に努められ、令和4年3月に退任されました。

2人は操作員としての重要性を説き、「今後も協力していきたい」と話していました。

Town topics

10 / 3



感謝状の贈呈を受けた鈴木さん(中央左)と小西さん(中央右)